

歯科材料 2 歯冠材料
管理医療機器 歯科切削加工用セラミックス (70805000)

デントクラフト ジル

【禁忌・禁止】

修復物を適応する残存歯が著しく少ない患者には本品を使用しないこと[破折する可能性があるため]。
歯ぎしりあるいは悪習癖のある患者へは本品を適用しないこと[破折する可能性があるため]。

【形状・構造及び原理等】

[形状・種類]

・W-98(直径98.5mm ステップ付)

厚さ:12mm～25mm

下記の種類とシェードがある。

T:ホワイト、A1、A2、A3、A3.5、A4、B1、B2

+ (Plus): ホワイト、A1、A2、A3、A3.5、B1、B2

[成分]

酸化ジルコニウム、酸化アルミニウム、その他

[原理]

歯科用修復物を作成するための酸化ジルコニウム製ディスクで、歯科用コンピュータ支援設計・製造ユニットで設計し、本品を切削加工する。

【使用目的又は効果】

歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニットとともに、歯科セラミックス製補綴物の作製に用いる。

【使用方法等】

1. 口腔内を光学スキャンして治療部位の3次元情報を収集する。
2. 治療部位に適合する色調及び寸法のディスクを選択する。
3. コンピュータ支援設計・製造ユニットに3次元画像情報を取り込んで、修復物の設計を行う。
4. 設計に従って、コンピュータ支援設計・製造ユニットにより選択したディスクを切削加工する。
5. 通法によりシンタリング、ステイン、グレース焼成をする。
6. 50マイクロのアルミナで修復物内面を低気圧でサンドブラスト処理し、スチーム洗浄する。
7. リン酸塩系セメントまたはガラスアイオノマーセメントでその製造元が指定する使用方法に従い接着する。

シンタリングプログラム

*・急速シンタリングプログラム

A	B	C	D	E
1-5	焼結	20 - 1300	30	30
	係留	1300 - 1530	40	60
	冷却	1530 - 900	15	-
	冷却	900 - 80	20	-
5-10	焼結	20 - 1300	30	60
	係留	1300 - 1530	40	120
	冷却	1530 - 900	15	-
	冷却	900 - 80	20	-

・標準シンタリングプログラム

A	B	C	D	E
1-20	焼結	20 - 900	10	10
	係留	900 - 1530	3	150
	冷却	1530 - 80	8	-
21以上	焼結	20 - 900	10	10
	係留	900 - 1530	3	210
	冷却	1530 - 80	8	-

・オーバーナイトプログラム

A	B	C	D	E
制限無	焼結	20 - 250	2	-
	係留	250 - 1530	4	240
	冷却	1530 - 80	8	-

A: 修復物の数 B: ステージ C: 温度(℃)

D: 温度上昇率/冷却速度(℃/分) E: 係留時間(分)

ファーンネスにより、焼成温度が異なる場合があります。

[使用方法に関連する重要な注意]

1. ディスクを切削する際は、粉塵を吸引しないようにフェースマスク及び吸塵器を使用すること。
2. ダストから目を保護するためにゴーグルをつけること。

【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

1. 本品の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫瘍、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には、使用を中止し医師の診察を受けさせること。
2. 修復物を仮着する必要がある場合は、フレームを損傷しないように気を付けること。
3. 修復物の修正を行う場合は、修復物を冷却しながら40マイクロのダイヤモンド研削材を使用すること。
4. 接着可能で適切な支台歯形成を行うこと。
5. シンタリングしていない修復物をアルミナやガラスビーズ等でブラスティングしないこと。
6. シンタリングの際は、適切な焼成トレイを使用して行うこと。
7. 本品で製作した修復物を装着する際、コンディショニングすること。
8. 適合するCAD/CAM装置を用いてミリングすること。
9. 製造元が推奨する温度校正済みのシンタリングファーンネスを用いて焼成すること。
10. フレームは、必要最小厚さ以下に形成しないこと。必要最小限のフレーム厚さ、コネクター部の面積を守ること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

[製造販売元]

Ivoclar Vivadent 株式会社

電話 03-6801-1301 Fax 03-5844-3657

[製造元]

Sagemax Bioceramics, Inc. (USA)